

# 被災市町村の行政機能の確保に向けた推進会議WG

## 第8回開催概要

日 時：令和2年(2020年)2月21日(金) 13:30～14:15

場 所：北海道庁4階 北海道選挙管理委員会事務局会議室

出席者：北海道市長会事務局 野宮参事

北海道町村会事務局政務部 熊谷部長

道総務部危機対策局危機対策課危機調整グループ 富永主幹

道総合政策部情報統計局情報政策課IoT推進グループ 渡邊主査

道総合政策部地域振興局地域政策課地域政策グループ 工藤主幹

道総合政策部地域振興局市町村課企画・連携グループ 船木主幹

道総合政策部地域振興局市町村課行政グループ 幾島主幹

事務局：道総合政策部地域振興局市町村課行政グループ 安宅主査、菊地主査、柴田主事

### 【会議次第】

#### 1. 開会

#### 2. 議題

- (1) 道内市町村の業務継続計画策定状況等について
- (2) 道内市町村の業務継続計画策定に向けた支援策について
- (3) その他

#### 3. 閉会

### 【会議概要】

#### ◎議題(1) 「道内市町村の業務継続計画策定状況等について」

危機対策課から説明。令和元年6月1日を基準日とする「地方公共団体における業務継続計画策定状況の調査結果」が同年12月に公表されたところ。北海道内市町村は、業務継続計画の

策定率が100%に達しており、重要6要素の規程を全て定めている団体は26団体と2団体増加。一方、各市町村において内容を精査した結果等により、道内の策定済み団体数が減った項目もあった。

また、今年度、台風第19号により被災した宮城県丸森町に対し、道及び道内市町村から延べ1,501人の職員派遣を行い、避難所運営や罹災証明の発行及び現地調査業務等の支援を行ったことについて危機対策課から報告があった。

#### ◎議題（2）「道内市町村の業務継続計画策定に向けた支援策について」

事務局から説明。東日本大震災を契機として、道では非常時優先業務の整理に係るひな形の提示や、業務継続計画に関するセミナーの実施など、市町村に対し様々な支援を行ってきたところ。また、危機対策課からは、今年度42市町村を訪問して防災に係る意見交換や助言を行ったことについて報告があった。

来年度の取組として、市町村課では重要6要素の一部が未策定の団体をモデル団体として重点支援し、そのノウハウを他団体に共有すること等により策定を支援することを検討している。

#### ◎議題（3）「その他（推進会議の見直し期限について）」

事務局から説明。本推進会議は設置要綱で2年を経過する毎に常設の必要性や開催方法の見直し等について検討することと規定している。

重要6要素の未策定団体が未だ一定数あり、引き続き市町村に対する継続的な支援が必要と考えられることから、引き続き本推進会議を継続設置することとした。